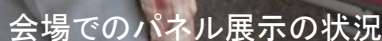


- 遠賀川上流の飯塚市では、平成15年7月洪水で浸水家屋数約4,500戸の甚大な被害が発生しました。
- 洪水を受け、国では平成16年度から平成20年度で実施した「床上浸水対策特別緊急事業」等において、集中的に河川整備を実施しました。その結果、平成30年7月豪雨では、平成15年7月洪水の約1.6倍の降雨になったものの、浸水被害は大幅に軽減されました。
- 事業完了から10年が経過した平成30年10月に、「遠賀川流域フェスタin飯塚」、平成31年1月に「九州防災・減災シンポジウムin遠賀川」が開催され、当事業の概要パネル展示を行いました。

【遠賀川流域フェスタ in 飯塚】



【九州防災・減災シンポジウム i n 遠賀川】

